

宇治情報

No.83

(体験集通算 433号)

宝 蔵

Facebook「宇治別格本山練成部」ページ及び 「オンライン宝蔵会」の終了のお知らせ

生長の家宇治別格本山理事・練成部長

長 田 忍

合掌ありがとうございます

全国各地に発令されていた「緊急事態宣言」及び「蔓延防止等重点措置」も九月末ようやく解除されました。

これを受けて十月一日から宝蔵神社大拝殿での祥月命日供養祭や合祀祭の参列を始め、神癒の社 入龍宮幽斎殿の神想観実修や写経も再開されました。

また、十月九日(土)・十日(日)からは大講堂での毎週末の「講話」も開催でき、十一月からは午前二講話・午後二講話ずつ、計一日四講話をすることになりました。



近県の方はご予約の上、ご参加ください。

一方、「令和四年宝蔵神社新年祭」は今年

に引き続き無参列で執り行われ、初詣練成会も中止することが先に決定されました。毎月ネット中継しています宝蔵神社月次祭も無参列で執り行われます。

さて、昨年五月より始めましたFacebook「宇治別格本山練成部」ページ及び「オンライン宝蔵会」も一年半が経過し、終了致しました。ご覧いただいていた皆様には心より感謝申し上げます。

この間にはFacebookに「生長の家宇治別格本山」公式ページが開設され、毎月十三日宝蔵神社月次祭や十六日先祖・流産児供養祭が定期的に配信され、令和三年一月「宝蔵神社新年祭」二月「末一稻荷神社初午祭」なども新たにネット中継されるようになりました。また、今ではお陰様で毎朝の「宝蔵神社神前における早朝行事」の自動配信(YouTube)や「オンライン宝蔵会」内の「ネットフォーラム(研修版)」開催等ができるようになりました。(次頁に続く)

以前お知らせしました通り十月末でFacebook 練成部ページを本山公式ページに統合・停止致しました。同時に「オンライン宝蔵会」も停止となり「オンライン宝蔵会」内での「練成部朝の祈り」の配信は終了致しました。

なお、引き続き「ネットフォーラム（研修版）」は開催していく予定であり、新設された「生長の家宇治別格本

随想 濃 滴 々 地

練成部 受付係

田 野 靖 彦

三年前の夏、内臓のひっくり返るような気持ち悪さと背中中の痛みで救急搬送されたところ生死に関わる状態と診断され、今も胸に大きな跡があります。が緊急手術で一命を取り留めました。その後も定期的に検査があります。

ある日の通院で、状態が悪化していると言われました。どうなったら死ぬのか、それを避けるとしてどういうリスクがあるのか具体的な話となりまし

山ネットフォーラム」のグループ内で視聴できます。既に「オンライン宝蔵会」会員にご入会の皆様には、手続き不要で引き続き無料視聴していただけますので、ご安心ください。

「生長の家宇治別格本山ネットフォーラム（研修版）」の新規視聴をご希望の方は登録無料で参加できますので、この機会にぜひお申し込みく

ださい。

昨年十一月より始めました「練成部朝の祈り」は、今後は配信致しません。が、毎朝これまで通りの時間帯に練成部一同「練成参加者及び宝蔵会員の実相顕現の祈り」を続けさせていただきます。

一年半にわたりご視聴いただき心より感謝申し上げます。 再拝



ました。まず通院後から考えることを日記のようにつけていきました。日時計

日記ではありません。淨心行のようなものが三日続きました。ちょうどその頃、藤原敏之講師のことを聞く機会が多くなり、藤原講師の本を読み声を聴き、語られる神一元の世界に感銘を受けるのでした。「神と人」と言った時点で二元である「強い言葉です。神想観の中で唱える言葉に任せていると、肉体ではない虚空に満ちる吾に向かっ

ていくのです。日記の言葉も神一元へと向かっていきました。そして「一緒に祈ろう」と妻を誘ったのです。向かい合って祈り合いますと、はつきりと澄み切っていくのを感じ心地よく安心感に包まれました。

神が無限性を表現するのに、この有限と感じる環境は現れているだけ、置かれているだけの舞台装置のようなもの、病無きままに病を現わす、だけなのですから、私の苦しみなどというのは無かったのです。

神が神（神性）を現わしているだけ、

講話体験の感想

M・M (50代)〈女性〉

すばらしい晴天の日、ようやく約二年ぶりに宇治に参ることができました。清水講師の講話を聴き、コロナ禍の根拠のない不安が消えていました。

毎日の神想観、聖經読誦で少しずつ明るくなってきている私ですが、その中でも現象に現れたものに悲しみ嘆き、

はじめから成就が約束されているのが人間なのだ。現象は現れでしかないのだ。私が歩いているのではない、神が歩いていると思え」と言われるそのままの世界なのだとかってきました。神の善意を信じるのが根本的な善業である」と教えられていますが、そこからすべてが展開していくのですね。生長の家では自作自演だと言われることがあります。心の法則を知れば想念が形造っているのだから思ったようになる世界ということだと思っていました。が、唯神実相の神一元を把握すれば、

どうにかならないかとあれこれ捉われていた自分がいました。これからは霊的実在としての自分、家族を認め、喜び、愛をひたすら表現していきたいと改めて思いました。

既に救われ済みであるという安心感、やはり宇治は心が素直になれる聖地ですね。

自然界はゆっくりであり、味わう世

ば、神作神演が本当なのですから善しかないのが人間なのであります。だからそのままでいい、このままで堅固法身なのでした。今神が生きている今を生きることが「久遠の今」を生きることでありました。

そう確かな実感を持つて響いてくる祈りとなりました。こんなにうれしいことはないです、あの耐え難かった不安が消えてしまいました。人間神の子の真理に喜びを味わう、今までは違いう一層深い感謝の体験でした。

界である。与えられた豊かさを丁寧に味わい感謝して生きていきます。私は神の子で家族も神の子、必ず幸福になるのだと決めました。有難うございました。

岡田浩二講師の講話を聴き、あらためて神の子として、日々言葉を大切に使用していきたいと思いました。

この二年間姑の介護、看取りがあり、様々な家族との関わりからついやけくそになり、悪い言葉を発して自己嫌悪に陥ったりしていました。（6頁に続く）

2021年11月 講話プログラム

日時	会場	講話のテーマ&行	講師	テキスト
6日 土	10:10~11:00	開会の祈り・実相と現象	長田 忍	森の日ぐらし
	11:15~12:00	神観観は素晴らしい	岡田 浩二	森の日ぐらし、詳説神観観
	12:00~13:00	昼食・休憩 (12:45分より希望者のみ、 聖経「天使の言葉」一斉読誦)	(長田 忍)	昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	あなたは愛そのものである	清水 志郎	森の日ぐらし
	14:00~14:50	輝く未来が待っている・閉会の祈り	榎本 一子	森の日ぐらし
7日 日	10:10~11:00	開会の祈り・自己に宿る神の智慧	清水 志郎	愛と祈りを実現するには
	11:15~12:00	まことなる願い	榎本 一子	愛と祈りを実現するには
	12:00~13:00	昼食・休憩 (12:45分より希望者のみ、 終本「大自然讃歌」一斉読誦)	(清水 志郎)	昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	常に祈りと共に	長田 忍	愛と祈りを実現するには
	13:45~14:15	祈り合いの神観観 実修	長田 忍	愛と祈りを実現するには
13日 土	10:10~11:00	開会の祈り・人間は物質ではない	岡田 浩二	生長の家ってどんな教え？
	11:15~12:00	喜びの先祖・流産児供養	清水 志郎	人生を支える先祖供養
	12:00~13:00	昼食・休憩 (12:45分より希望者のみ、 聖経「天使の言葉」一斉読誦)	(榎本 一子)	昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	報恩感謝の生活	長田 忍	生長の家ってどんな教え？
	14:00~14:50	死生を超越して生きる・閉会の祈り	榎本 一子	生長の家ってどんな教え？
14日 日	10:10~11:00	開会の祈り・病本来なし	岡田 浩二	生活の智慧365章
	11:15~12:00	本当の幸福とは	清水 志郎	生活の智慧365章
	12:00~13:00	昼食・休憩 (12:45分より希望者のみ、 終本「大自然讃歌」一斉読誦)	(岡田 浩二)	昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	あなたの人生に微笑みかけよ	榎本 一子	生活の知恵365章
	14:00~14:50	生命の実相を自覚すれば病気は治る・閉会の祈り	長田 忍	生活の知恵365章
11月16日午後3時30分より「先祖・流産児供養祭」が執り行われます。記載した霊牌を奉納金1柱100円以上を添えて現金書留にてお送りください。宝蔵神社霊殿に奉安されます(メダルは13日必着)。「先祖・流産児供養祭」はFacebook投稿からライブ配信いたします。ぜひご覧ください。				
20日 土	10:10~11:00	開会の祈り・「過去」はない	榎本 一子	新しい文明を築こう・中巻
	11:15~12:00	浄心行について	長田 忍	新しい文明を築こう・中巻
	12:00~13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	お父さんお母さんに感謝しよう	清水 志郎	新しい文明を築こう・中巻
	13:50~15:00	浄心行	岡田 浩二	聖経「甘露の法雨」、万物調和六章経、聖歌歌詞集
21日 日	10:10~11:00	開会の祈り・正しい恋愛のあり方	岡田 浩二	森の日ぐらし
	11:15~12:00	喜びの結婚	榎本 一子	森の日ぐらし
	12:00~13:00	昼食・休憩 (12:45分より希望者のみ、 終本「大自然讃歌」一斉読誦)	(清水 志郎)	昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	家庭生活を光明化せよ	長田 忍	森の日ぐらし
	14:00~14:50	自信を持って神の子を育てよう・閉会の祈り	清水 志郎	森の日ぐらし
27日 土	10:10~11:00	開会の祈り・神は献身を要求し給う	長田 忍	伸びゆく日々の言葉
	11:15~12:00	祝福・礼拝の生活	清水 志郎	伸びゆく日々の言葉
	12:00~13:00	昼食・休憩 (12:45分より希望者のみ、 聖経「天使の言葉」一斉読誦)	(岡田 浩二)	昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	合掌の中にすべてがある	榎本 一子	伸びゆく日々の言葉
	14:00~14:45	光の言葉で世界を輝かせよう	岡田 浩二	伸びゆく日々の言葉
	14:45~15:15	実相円満満行	岡田 浩二	新しい文明を築こう・中巻
28日 日	10:10~11:00	開会の祈り・夢を描け	清水 志郎	希望を叶える365章
	11:15~12:00	断じて失敗を予想せざる者は終に勝つ	長田 忍	希望を叶える365章
	12:00~13:00	昼食・休憩 (12:45分より希望者のみ、 終本「大自然讃歌」一斉読誦)	(榎本 一子)	昼食希望の方はご予約ください
	13:00~13:45	「今」が時である	岡田 浩二	希望を叶える365章
	14:00~14:50	あなたらしく輝きましょう・閉会の祈り	榎本 一子	希望を叶える365章

聴講希望者 30 名迄は三密を避け感染防止対策を行った上、参加出来るようにする。(会場は人数に応じて使用する)



会場での講話聴講に是非お越しください



感染拡大に十分配慮したうえ、講話の聴講を受け付けます。(宿泊不可・事前予約制)

◆参加条件

- ・ワクチン接種2回目を終えられた65歳以上の高齢者の方もご参加いただけます。
- ・基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患（COPD等）・透析を受けている方・免疫抑制剤や抗がん剤を用いている方）をもった方は参加をご遠慮ください。
- ・当日検温の体温が37度以上の方は参加をご遠慮ください。
- ・息苦しさ・咳・だるさ・軽い風邪症状等、当日体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- ・宿泊はできません。
- ・ご予約は、電話またはFacebook・ホームページの申込みフォーム上でしてください。
- ・参加人数は先着30名です。

◆参加にあたっての注意事項

- ・本山内ではマスクの着用をしてください。（1枚50円で受付でも販売しています）。
- ・トイレ使用時は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付や会場・食堂・トイレ等の出入りの際は手のアルコール消毒をしてください。
- ・ソーシャルディスタンス（約2m）を守り身体的接触（ハグや握手）は避けてください。
- ・注意事項を守っていただけない方はお断りいたします。

◆受付時

- ・申込み用紙の体調記入欄を必ずご記入ください。

◆会場内での注意事項

- ・座席はソーシャルディスタンスを保ち、椅子の移動はご遠慮ください。
- ・至近距離での会話、大声での会話はしないでください。
- ・飲食はご遠慮ください。

◆食堂使用時の注意事項（昼食利用の方は事前にご予約ください）

- ・マイ箸・マイボトル・ハンカチをご持参ください。
- ・1テーブルに1名ずつ座り、皆、同じ方向を向いて食事をしてください。
- ・食堂内での会話はしないでください。

◆お申込み方法（締切：参加日2日前まで）

- ・電話 0774-21-2153（練成部）または Facebook かホームページの申込みフォームにて、お名前・県名・電話番号・生年月日・参加ご希望日（別紙参照）をお伝えください。

◆奉納金（昼食代は別途要／ご随意）

大人・・・1,500円／子供（3歳～12歳）・・・750円



(3頁から続く) 毎日おろそかにできない言葉…この人生で自分は愛をどのよう言葉に出して、伝えていくべきなのか…真剣に考えていかなければならないと改めて考えさせられました。

岡田講師の「その時のために大切に日々実践」という言葉に感銘を受けました。また、「実相円満通行」の意義を知り、その上での行はとても嬉しいものでした。

N. S (70代) (男性)

待ちに待った宇治での講話に参加できて最高に幸せです。

各講師の講話もスーッと魂の底まで素直に流れ込みました。宝蔵神社からの毎朝の早朝行事には欠かさず夫婦で参加させていただいておりますが、やはり生の神想観は格別です。榎本講師の気合はすごい、元気を注入していただきました。

オンラインでの行事も良いところは沢山ありますが、対面には勝てません。特に信仰の世界では…。これからも度々夫婦仲良く参加したいです。私達

は世界一幸せです。すべての人々を祝福致します。

W. A (40代) (女性)

何か月ぶりに参加させていただきました。清水講師の「出発点を変えましょう」という講話に、私の悪いところ、自分にしても子供にしても、そこを認めて変えようとしていたな…と気づかされました。「人生も信仰も、幸福から、光から楽しい所から出発しましょう」と言われ、私自身も楽しめていなかったな…と気づきました。

「現象はない」「心もない」と教えていただいていたのですが、なかなかないと思えず、現象に振り回されて、一喜一憂していた…、現象はないと確信すること。ここを私はすっ飛ばかしていたな…と思いました。

知人にガンの子供がいたり、膠原病の子供がいたりして、どうにかして生長の家のみ教えを伝えたいと思っても、裁くことばかりが出てきて、上手く伝えられませんでした。

しかし生長の家の元は、喜び、明る



さ、楽しさで、それは善一元の神様からくるものだから、感謝を伝えればいいのだとわかりました。

岡田浩二講師の講話でも、言葉で表現することの大切さ、神の子としてのそのまゝを表現するために、良い言葉を使うこと、思い切って言葉に出すこと、そこから失敗しても必ず生長できることを教えていただきました。失敗したり、落ち込んだりしても、その奥には神様の造られた実相があって、失敗も反省も必ず誰かのプラスになるのだと信じて、日々精進してまいります。

A. E (40代) (女性)

一年振りに講話に参加しました。コロナ以前は年二回程、練成会へ来ていましたが練成会が中止となり、心の支



えが無くなってしまうました。毎日現象に振り回され、「出たら消える。そのままで神の子」と頭では分かっているながら生活に追われ、苦しくなることが多くなっていました。

本日午前、榎本講師の「実相と現象」のお話を拝聴し、今まで何度も教えていただいたことですがとても新鮮で、疲れた体、心にスーッと入って、ストンと落ちました。「現象が現れたら消える。どうにかしようと思わなくてよい。

つかまな
い。その
まま神に
任せてい
れば自然
と実相
が現れる
自由でい
ていいし、
反省はい
らない。」
心が軽く
なり、元
気が湧い
てきまし

た。

午後は岡田浩二講師の「神想観説明と実修」のお話を拝聴しました。午前の榎本講師のお話に「一日一回は神想観を行い心をクリアにする」といふとありましたので、神想観の大切さを岡田講師からより深く学びました。「ただ観ずる。頭で考えない。神の子、実相を観る。」今迄に何度も学んできた内容ですが、熱心に心のこもったお話は私の心に自然に入りました。岡田講師のお話はいつも分かりやすいお言葉ですが、今回は今までよりも温かい優しい口調で話されていて、とてもほっとした気持ちになりました。

思い切って宇治に來ましたが、とても良い一日でした。これから素直に自由に皆様のお役に立てるよう、日々前向きに生きていこうと思います。

K. S (40代) (女性)

ご講話を聴くことができて、とっても幸せな一日でした。今、まさに目が覚めたような心地で、自分自身が新生したようです。

講話では、個人指導をされた方の体験と自分がびっくりとあてはまることが多すぎて、大きな気付きとなりました。私も実家の母が物をどんどん溜め込んで片付けができていないことをよく不満に思っていたけれど、「そうじゃなかったんだ。まず私が母の求めているものを与えるのが先だった」と目からウロコでした。明るく見える母も父が亡くなり一人で抱えているものも多く、広い家で寂しい思いをしていたのかと、母の気持ちを想像しました。気持ちに寄り添って、母の話を聞いてあげる。まず私から愛を表現することの大事さに気付かされました。ついつい日常で愛を出し惜しみして、苦しくなっていた自分だった、もっともっと素晴らしい力を持っている神の子の私だったと思い出し、愛を出したくなり、晴々となりました。

午後からの榎本講師のご講話ではただただ一度も罪を犯せていなかった完全な神の子の自分だということを繰り返し繰り返し魂の底に沁み込むようにお話いただき、とにかく嬉しく、「ああ、聴きたかったお話だ」と喜びが

湧いてきました。まさに夢から覚めたような感覚で、これからの前途にただ善い事ばかりが待っているんだとわくわくした気持ちです。

最後の神想観もとても素晴らしかったです。久しぶりに宇治に来ることができ、大講堂で講話を聴くことができ、美しいコスモスの花にも心が癒され、このような機会をいただけたことに深く感謝いたします。

T・Y (40代〈男性〉)

一歩踏み出せない状況が続いていましたが、妻の勧めもあり、今回の講話に参加しました。

私は現在、起業すべきか、そしてどのような形態でそれを成すべきかについて悩んでいます。様々なことを考えては、それをどうすべきかについて更に頭を使い、自分でも疲れていることがわかっていました。

新しい世界に踏み入れることが、こんなに悩むことになるとは思いませんでしたが、ただ同じ場所にとどまっていることも気持ちのよいことではあり

ません。

少しでも研修生の時の気持ちに戻りたい、ただそれだけでしたが、講師の方々の講話を聴いているうちに、少しずつ気持ちが晴れていくのが実感できました。

講師からは「長期的なスパンを設定



精霊招魂神社建立される

大東亜戦争において戦病死された軍人軍属の中には、未だ生死のほどもわ

して、うまくいかない場合は軌道修正してみたらどうだろうか」と助言も頂きました。確かに、自分自身、直近の問題ばかり捉えてはそれを捏ねくり回しているような気がします。もっと自分を信じて前進しなくてはならないと気付きました。

からず、戦場の雨風に遺骨がさらされたまま、あるいは太平洋の藻屑となつて海中深く放置されたままになっておられる英霊があることを嘆かれた谷口雅春先生は、昭和三十七年の秋、これら精霊を招魂し聖経読誦の供養を行う神社を建立したいとの意向を示されました。

このご意向を受けて「精霊招魂神社造営奉賛会」が直ちに設立され、全国の有志に向けて呼びかけが始まりました。昭和三十八年一月十日に設立されたこの奉賛会へ、日ならずして全国各地より真心の献資八百余万円(一口百円以上)が集まりました。早速造営の運びとなり、設立された三か月後の昭和三十八年四月十三日に地鎮祭、ついで七月十三日には上棟式が、行われました。



そして同年十月二十一日午前九時より、谷口雅春先生、輝子奥様の初の世界で巡錫帰朝を記念して開催された宝蔵神社秋季大祭・詳密講習会の参加者五千名が参列しての盛大な落慶祭が執り行われたのでした。

斎主谷口雅春先生は「精霊招魂を請き奉る詞」として、次のような祝詞を奏上されました。

（前略）今日を生く日の足る日と齋ひ定めて 大東亜戦争が起くるや直ちに忠勇義烈の精神を奮い起こして国を護る楯となりし愛国尽忠の人たちの魂をここに御舎を作りて精霊招魂神社と名付け 祀り勞ひ奉らんとす 庶幾くはそれら国を守る楯となりて幽界に旅立ちし人たちの精霊を この御舎に招ぎたまひ鎮めたまひ この御祭を契機として生前の功を賞め給ひもし過ちあらば赦したまひて 一段高き靈位に昇らしめ給ひ靈位に応じて靈智神通を得せしめ給ひ 今後益々日の本の国の柱となり神柱となりて靈界よりみ国を護りたまひ 吾々現実界の人々の導きとなり 顕幽手を携えて世界平和と人類の進歩発達に貢献し得る妙智力を与へ給えと 畏み希ひ奉る」

また平成三年八月十九日の精霊招魂神社の大祭より現総裁谷口雅宣先生は齋主として祝詞を



奏上してくださっています。

精霊招魂神社大祭祀詞

清き流れの宇治川の中洲に近き宝蔵の神域のすがすがしき緑に包まれし精霊招魂神社に鎮まり給へる忠義の御魂達の御前に 生長の家副総裁谷口雅宣恐み恐みも白す

過ぐる大東亜戦争に国を護る楯となり 国を支ふる柱となり 忠勇義烈尚靈界に逝き給ひて後も 国を護る精神を捨て給ふこと無く 誠に靖国の天使とも称ふべき諸霊を招ぎ奉りてより早〇〇年を経ぬれば 生長の家家族相集い 大祭を仕え奉り 聖經『天使の言葉』を誦誦し 真理の光を献け奉り 供養し奉らむとす

今や人類進化の一周期の終わりに臨み 全ての人類は その皮膚の色彩の相違 言語・文化の違いによることなく 人間神の子として平等の尊厳を回復し 各々民俗は独立し 万民平等の自由が確保せられべき時機到来せしな 汝たち日本国民は この理想実現



のため尊き犠牲となりて 有色民俗に
「神の子」実相を自覚せしめ その独立
精神を喚起せしめる天使たるの役割を
演ずる必要ありしなり

今後世界は霊界人界ともに一致協力
し 民族の独立を求むる余りに 他国
や多民族との不和衝突を引き起こすこ
となく 全人類神の子なりとの自覚の
もと 万教帰一 自然流通の大調和の
世界実現のために一大運動を起こさん
とす 庶幾くは茲に吾らが読誦する
『天使の言葉』の真理を傾聴し給い 人
間神の子 一切の罪も業も病も死もな
き真理を充分に体得し給ひ さらに大
神の御護りと導きを受け給ひ 靈智神
通を愈々増し給ひ 天馳り国馳り祖国
の守りとなり給ふと共に 大神の大調
和の世界実現に貢献し給はむ事を謹み
て茲に請ひ願ふものなり

頓首合掌

〈神癒祈願のお礼状〉



孫の就職が内定

S. E (女性)

いつもお世話になり、感謝申し上げます。この度、おかげ様で孫が大手鉄
道会社より内定を頂きました。会社か
ら「来年四月より、君と働くことが楽
しみだ。今まで通りの生活をしてくだ
さい」と電話があつたそうです。息子
も驚き、大喜びです。孫は鉄道会社に
エントリーして、もし不採用になれば
父親に何か言われるのが嫌で、報告し
ていなかったそうです。また、健康診
断等の費用も会社側が負担してくださ
いました。講師の皆様方の清らかなる
無私の尊い祈りを、住吉大神にささげ
続け給ひし事の賜りと、心より厚くお

礼申し上げます。

B型肝炎ウイルスが 消えました

H. M (女性)

コロナ禍で宇治の練成会へも行けず、
一年半が過ぎました。毎朝の神想観と
笑いで、元気を出そうと明るい心で、前
向きに生活しております。

二ヶ月ほど前、娘のワクチン接種に
不安を持つことで、神癒祈願をお願い
しました。一回目も二回目も何の異常
もなく、元気で経過しました。蕁麻疹
が出るのが心配でしたが、おかげ様
で何事もなく有難いと喜んでおります。
また私は八年前からB型肝炎ウイル
スキャリアで、一ヶ月ほど前の人間
ドックで再検査となり、神癒祈願をお
願ひしました。検査していただいたと
ころ、お医者様から「ウイルスが消え
てるよ」と言われました。長年、キャ
リアでしたが、びっくりして本当に有
難いと嬉しく、感謝の日々です。

これから毎日、人様に喜んでいただき、感動の日暮らしをしていきたいと思ひます。

孫が生まれました

S. D
〈女性〉

息子が結婚して三年、なかなか子供が授からず、昨年の暮れに神の子さん

を聖使命会に入会させていただきまし
た。お陰様で今年の一月に、妊娠した
との嬉しい知らせを受けて喜んでおり
ました矢先に、切迫流産の兆候がある
と困った様子でお嫁さんから連絡があ
りました。すぐに神癒祈願をお願いし、
毎月お祈りしていただきました。お陰
様で先月、無事に元気な女の子が生ま
れました。母子ともにとても元気で、本
当に祈っていたいただいたお陰と、心より

「新春書初め」 郵送申込みのご案内

「新春書初め」は新型コロナウイルス感
染拡大防止のため、郵送のみの取扱いと
させていただきます。

- ◎受付期間 令和3年12月 1日
～同4年 1月31日迄
- ◎奉 納 金 200円以上
(大人・子ども共通)

◎現金書留、または郵便為替にてお申し
込みください。

書初めは1年間、写経は10年間、写
経奉安礼拝殿に奉納し、毎日讃歌、聖經
読誦が行われています。

写経祈願、神癒祈願を通して新型
コロナウイルスの終息を祈念しておりま
す。

詳しくは、祈願部写経課(0774-21-
2305)までお問い合わせください。

感謝申し上げます。息子たちにはこれ
からは、少しずつ真理の言葉を伝えて
いきたいと思ひます。

ペースメーカーの手術成功

J. M
〈女性〉

神癒祈願のお陰で、息子のペース
メーカーの手術が成功し、今は元気に
普通の生活をしております。手術の際
多少トラブルがあつても、医師たちの
判断と本人の頑張りもあり、これはも
う奇跡でした。今はとても健康になリ
ました。

早速、息子を聖使命会に入会させて
いただきました。息子にも、生長の家
の御教えを伝えておきました。とても

喜んでい
ます。心
からあり
がとうご
ざいまし
た。





宝蔵神社先祖・流産児供養祭

=== 11月16日(火) 午後3時30分～ライブ配信 ===

記載いただいた霊牌は、奉納金1柱100円以上を添え現金書留にてお送りいただくと、宝蔵神社霊殿に奉安されます(13日必着)。供養祭はFacebook「生長の家宇治別格本山」ページにて、**ライブ配信**致しますので是非ご覧ください。



◆ オンラインによる対面個人指導(無料)を行います ◆

※ご希望日の3日前までにはお申し込みください。

時間：9:20～12:00・13:00～16:00

担当講師：長田忍本部講師・清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補

岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補

(担当講師のご希望はお受けできません)

条件：zoom かメッセージャーをご自分で繋げられる方

お申込み方法：facebook **生長の家宇治別格本山**ページ、または、
メール rensei@uji-sni.jp へ、メッセージでお名前(ふりがな)・電話番号・ご希望日時をご送信ください。

担当講師等、こちらより返信いたします。



練成会は

令和3年11月
まで中止です



11・12月練成会案内

一般練成会

11月10日(中止)～16日(火)

長寿練成会

11月26日(中止)～28日(日)

短期練成会

12月3日(中止)～5日(日)



再開は
ホームページ・
Facebook・
お電話にて
お問い合わせ
ください



11月宇治別格本山で行われる行事

11日(木)10:00～

自然災害物故者慰霊塔月次祭※無参列

13日(土)10:00～

宝蔵神社月次祭(ライブ配信)※無参列

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭※無参列

16日(火)15:30～

宝蔵神社先祖・流産児供養祭(ライブ配信)※無参列

19日(金)10:00～

末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭※無参列

22日(月)

谷口雅春大聖師御生誕日記念式典※無参列



宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得

